

動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2017
「機器デモ展示」出展のお願い

<http://www.tc-iaip.org/DIA2017/>

DIA2017 実行委員会 委員長 野口 稔
DIA2017 プログラム委員会 委員長 中島 慶人

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

公益社団法人精密工学会・画像応用技術専門委員会では、他の関連学会・委員会との共同企画で毎年 3 月に「動的画像実利用化ワークショップ DIA」を開催しており、2017 年は島根県立産業交流会館（くにびきメッセ）で開催することになりました。

DIA(Dynamic Image processing for real Application)は実利用を目指す画像技術に関するワークショップであり、画像計測技術、センサ・カメラ技術、ヒューマン・マシン・インタラクション、ロボットビジョン、パターン認識、学習アルゴリズム、CG、VR、画像応用システムなど幅広い発表があります。特に、学術的研究に留まらず、「実利用化」を指向したワークショップとなっています。産学官の関連研究機関から 70 件を超える最新の研究・開発についての発表と、全国から 200 名を越える技術者、研究者、学生の参加者により、密度の濃いディスカッションが展開される予定です。

さて、DIA2017 では例年同様、一般セッション（「インタラクティブセッション」および「オーラルセッション」）のほかに「機器デモ展示」を計画しております。「機器デモ展示」は、企業での開発研究、産学連携研究の成果として、製品そのものや、プロトタイプ機を展示していただくものです。また、今回も昨年同様、デモ展示に加えて、講演会場での機器デモショーとオーラル発表と、講演論文集への製品・技術の掲載（1 ページ/1 展示）をいたします。

つきましては、ご出展いただける企業・団体を下記の内容で募集させていただきます。自社技術の PR は勿論、画像処理に関する最先端の技術動向を知り、全国から集まってくる画像処理研究者・技術者との懇親を深めることのできる絶好の機会かと存じます。是非、出展申込みのご検討をよろしくお願いいたします。

敬具

－ 記 －

イベント名：DIA2017 動的画像処理実利用化ワークショップ

主催者：公益社団法人 精密工学会・画像応用技術専門委員会

展示期間：2017 年 3 月 9 日（木）、10 日（金）の 2 日間

展示場所：島根県立産業交流会館（くにびきメッセ）（〒690-0826 島根県松江市学園南 1 丁目 2 番 1 号）

提供設備：長机 1 台、椅子 2 脚、掲示用ブースボード（幅 240cm、奥行き 120cm、高さ 210cm）、

AC100V、10A 程度の電源

出展費用：1 ブースにつき 3 万円（税込）

特典：①機器デモショーとオーラル展示 ②講演論文集への製品・技術の掲載（1 ページ/1 展示）
③講演論文集 1 セットつき ④講演聴講（2 名まで可） ⑤懇親会（2 名まで可）

申込方法：DIA2017 の Web ページからお申込みください。 <http://www.tc-iaip.org/DIA2017/>

申込締切：2017 年 1 月 16 日（月）

問合せ先（事務局）：画像応用技術専門委員会事務局 DIA2017 係

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27 アドコム・メディア(株)内

TEL：03-3367-0571 FAX：03-3368-1519 e-mail：iaip@adcom-media.co.jp

問合せ先（企画元）：松江工業高等専門学校 情報工学科 廣瀬 誠（実行副委員長）

TEL：0852-36-5154, e-mail：m_hirose@matsue-ct.ac.jp

以上